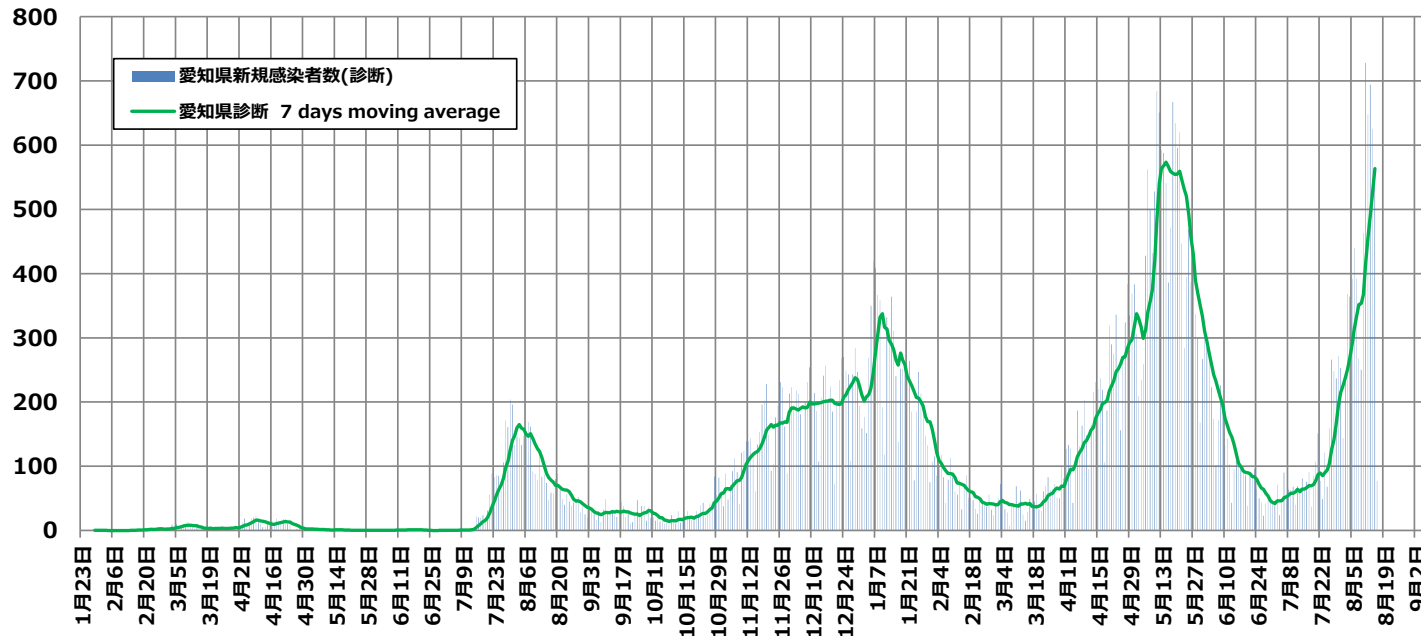


# 第5波の現在地

愛知県の推移



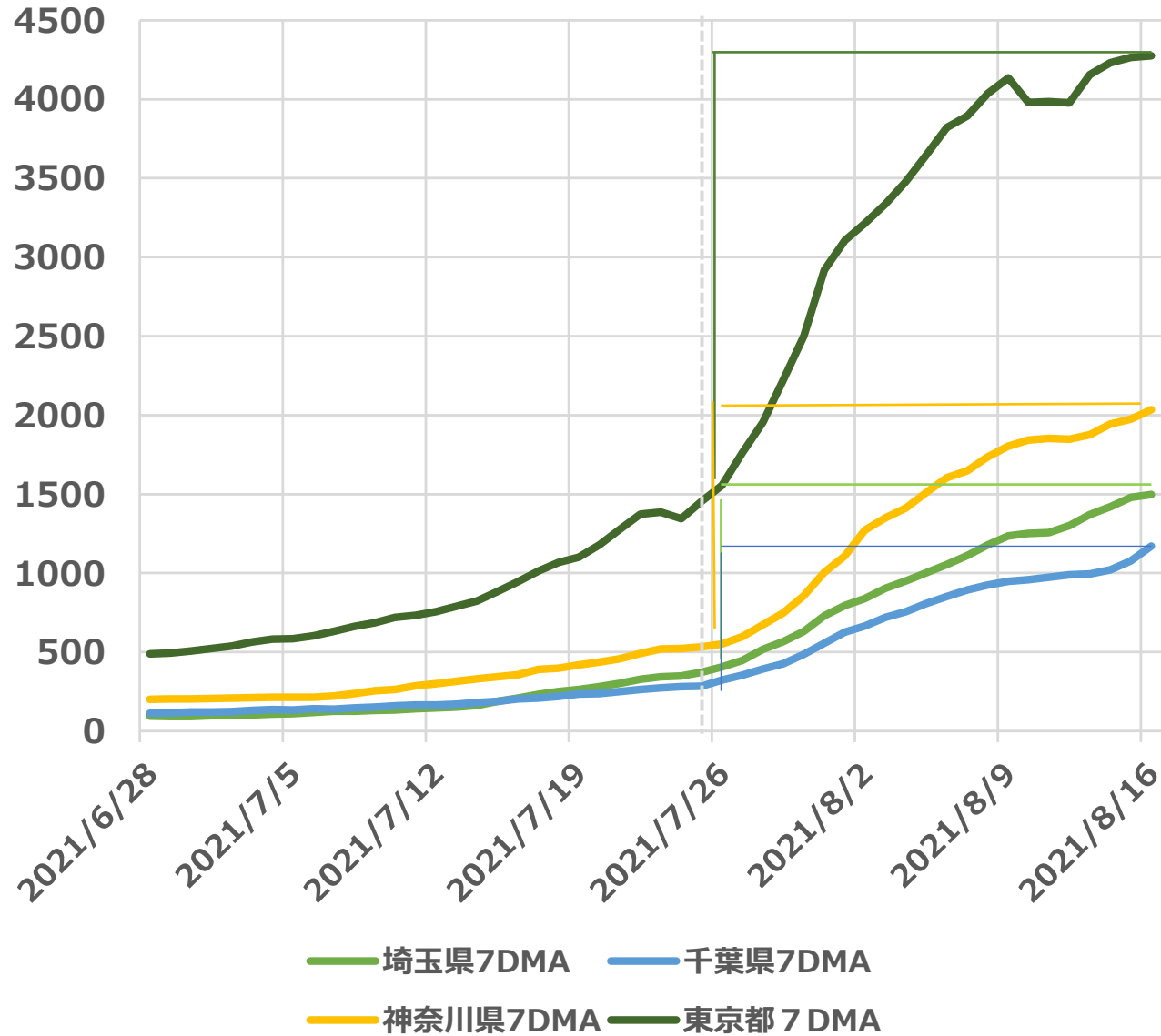
デルタ株による第5波感染流行に突入して1週間、新規感染者数(1週間移動平均)は既に第4波のピーク値に達しています。どこまで行くのか?? 2週間早く流行に突入した首都圏の推移を参考に予測を修正しました。

変異株δの占める割合（陽性率）

	wK 23 (6/07-6/13)	wK 24 (6/14-6/20)	wK 25 (6/21-6/27)	wK 26 (6/28-7/04)	wK 27 (7/05-7/11)	wK 28 (7/12-7/18)	wK 29 (7/19-7/25)	wK 29 (7/26-8/01)	wK 30 (8/02-8/08)	wK 31 (8/09-8/15)
北海道	0	0	0	1	20	34	35	48		
青森県	0	0	0	0	0	0	0	38		
岩手県	0	-	0	-	13	58	35	84		
宮城県	0	0	4	0	3	14	24	64		
秋田県	0	0	0	0	0	6	0	27		
山形県	0	0	0	-	0	0	9	64		
福島県	0	0	0	0	0	8	20	68		
茨城県	0	1	10	24	25	31	47	61		
栃木県	0	0	0	2	4	13	41	66		
群馬県	54	42	24	31	38	29	54	82		
埼玉県	0	5	6	14	17	38	51	76		
千葉県	9	18	13	22	30	46	59	76		
東京都	4	6	14	18	28	43	54	79		
神奈川県	10	10	11	8	15	30	43	69		
新潟県	0	0	0	7	3	21	30	65		
富山県	0	0	0	0	25	38	20	31		
石川県	0	0	50	0	0	2	9	45		
福井県	0	-	0	0	0	1	0	25		
山梨県	0	0	2	0	0	10	46	44		
長野県	0	0	0	0	40	33	53	79		
岐阜県	0	0	0	10	29	4	14	51		
静岡県	3	1	3	1	11	20	32	47		
愛知県	3	3	1	1	4	7	17	44		
三重県	0	0	0	0	5	14	37	70		
滋賀県	0	0	0	0	21	6	8	43		
京都府	0	0	0	25	13	15	22	62		
大阪府	5	7	4	8	15	10	15	35		
兵庫県	9	10	5	18	15	18	25	43		
奈良県	20	3	0	2	0	7	3	20		
和歌山県	0	27	0	14	0	13	17	31		
鳥取県	-	-	-	41	10	67	64	68		
島根県	0	0	0	0	40	17	37	23		
岡山県	0	0	0	8	30	0	28	69		
広島県	0	1	0	1	6	39	31	27		
山口県	0	0	0	0	8	44	56	67		
徳島県	0	0	0	0	0	0	6	15		
香川県	0	0	5	0	33	0	0	15		
愛媛県	0	0	0	0	0	87	86	95		
高知県	0	0	0	0	0	0	0	13		
福岡県	0	0	1	1	26	25	33	62		
佐賀県	0	0	0	0	18	0	26	76		
長崎県	0	0	0	0	0	5	58	72		
熊本県	0	0	0	0	0	41	81	78		
大分県	0	0	0	0	8	11	52	77		
宮崎県	0	56	0	0	0	0	20	31		
鹿児島県	0	0	0	46	71	69	47	63		
沖縄県	0	0	2	3	6	23	40	62		
全国	3	5	7	11	21	33	44	67		

デルタ株の占める割合が75%以上に達したら流行突入と英国の成績から設定しています。  
首都圏の一都三県は7月26日に流行突入、愛知県は2週間遅れの8月9日に流行突入です。

## 第5波の新規感染者数(7DMA)



東京都×2.8倍

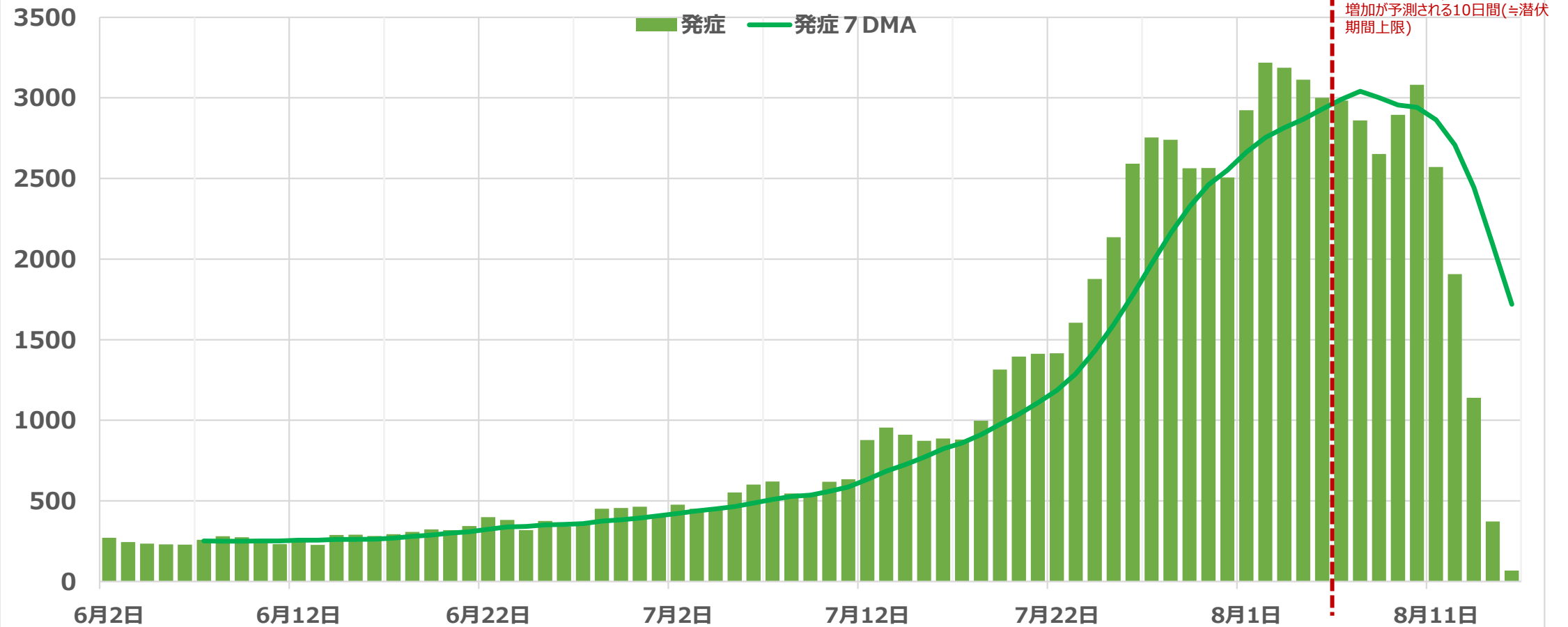
神奈川県×3.7倍

埼玉県×3.7倍

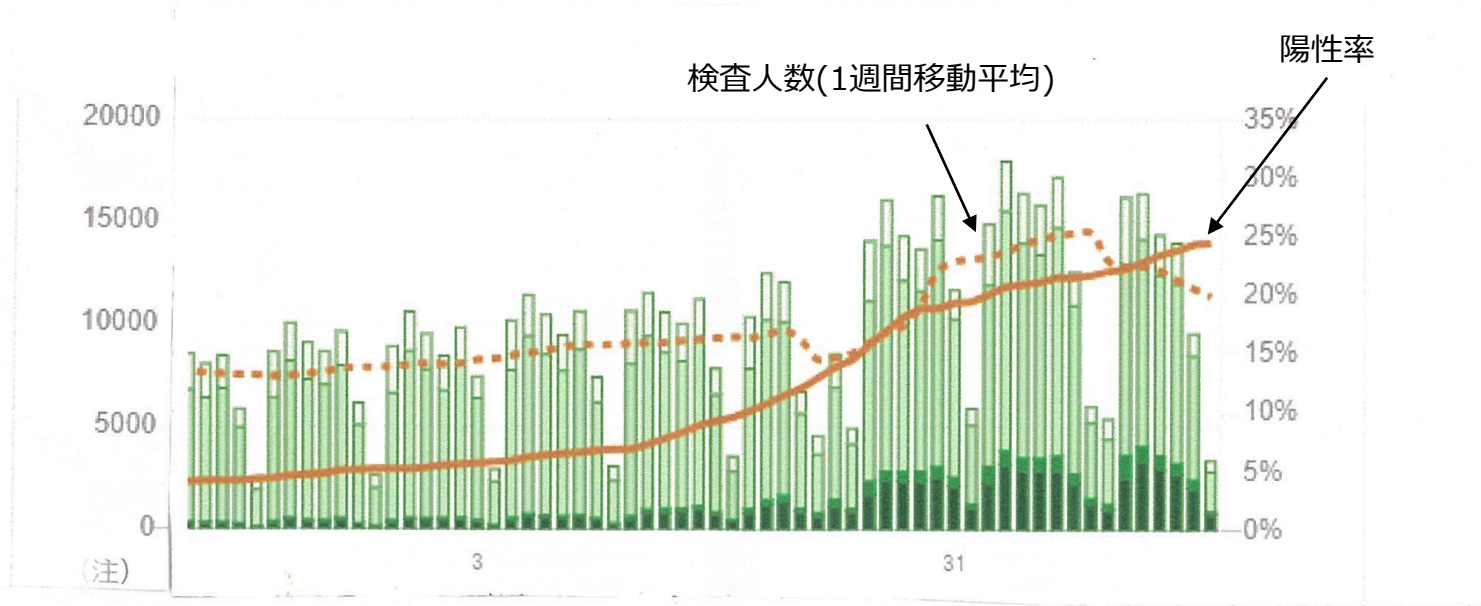
千葉県×3.6倍

神奈川県、埼玉県、千葉県の流行突入から3週間経過しての新規感染者数(1週間移動平均)は、感染突入時の×3.7倍、一方で東京都は×2.8倍です。

## 東京都の流行曲線



東京都の8月16日時点作成の流行曲線・エピカーブからは、今後1週間の東京都の新規感染者数は**微増**と予測されます。8月16日時点の東京都の新規感染者数(1週間移動平均)は4,275人、第86報でピーク時×7倍の10,000人と予測しましたが、遠く及ばず、×4倍の6,000人も過剰予測とも考えられます。しかし・・・



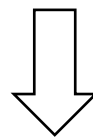
東京都の直近の検査人数、陽性率の推移です。検査人数が減少、陽性率が上昇していて、かなりの感染者を東京都は取りこぼしている可能性があります。

と云う訳で、神奈川県、埼玉県、千葉県のデータを参考に、ピーク時は×4倍と予測するのが、現時点ではリーズナブルと考えられます。

## 第91報

8.09の新規感染者数(1週間移動平均)は353人でした。  
→  $353人 \times 7倍 \div 2,500人$ が第5波ピーク時の愛知県  
の新規感染者数(1週間移動平均)と予測します。

Reported by K Ishikawa, Aug 12, 2021



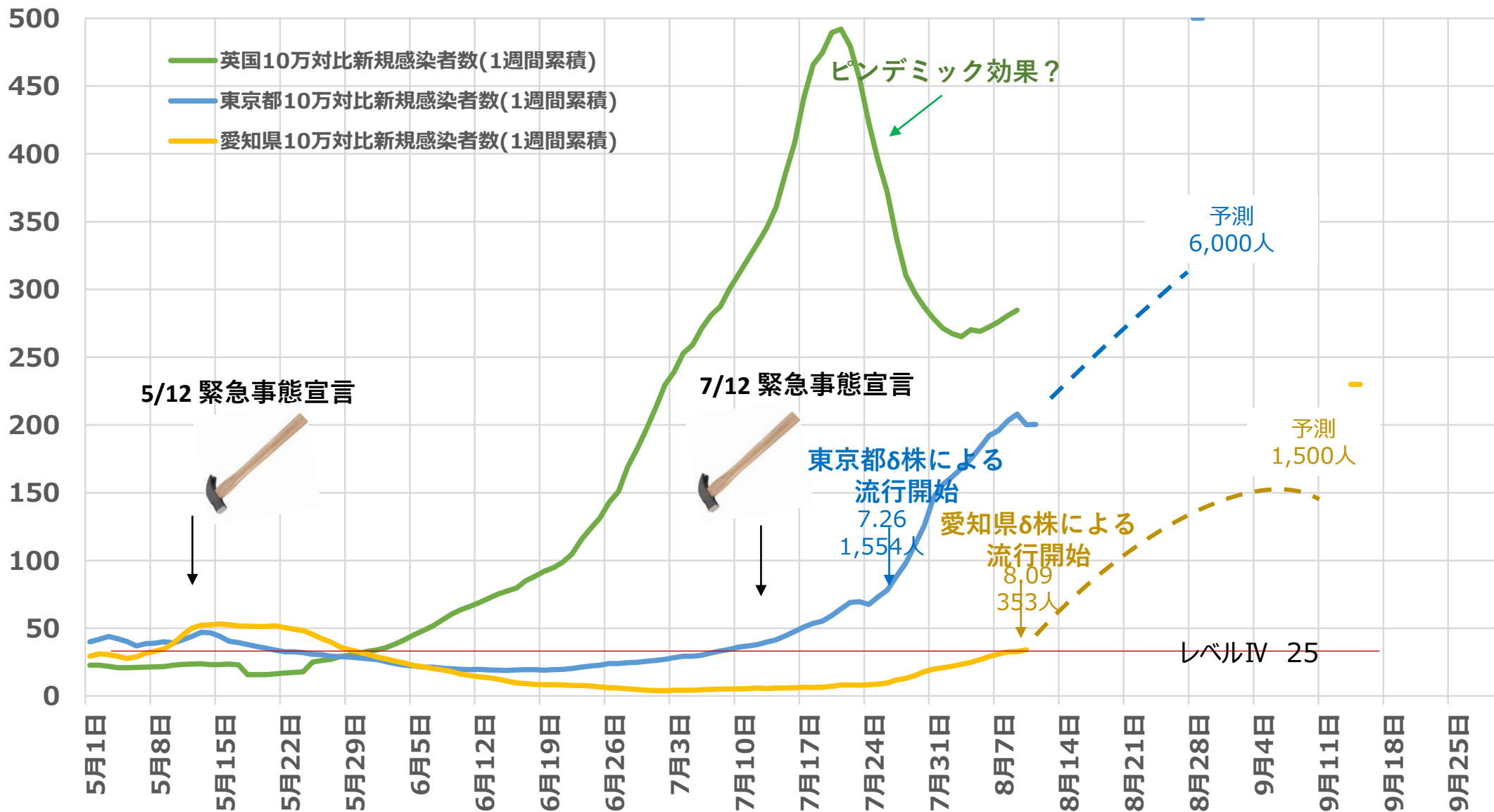
## 本報

8.09の新規感染者数(1週間移動平均)は353人でした。  
→  $353人 \times 4倍 \div 1,500人$ が第5波ピーク時の愛知県  
の新規感染者数(1週間移動平均)と予測します。瞬間  
的には2,000人/日もあり得る。

Reported by K Ishikawa, Aug 17, 2021

第5波  
予測  
シナリオ  
修正版

英国,東京都,愛知県の人10万対比新規感染者数(累積1週間)推移と予測





対策は??

# 神奈川県で一体何が起きているのか？愛知県は？

## 神奈川県、積極的疫学調査を見直し 保健所業務が

**逼迫** 2021年1月8日 16:39 新型コロナ：神奈川県、積極的疫学調査を見直し 保健所業務が逼迫：日本経済新聞 (nikkei.com)

## コロナ患者受け入れていない病院でも転院せず治療を 病床ひっ迫で神奈川県が要請

2021年1月15日 06時00分 コロナ患者受け入れていない病院でも転院せず治療を 病床ひっ迫で神奈川県が要請：東京新聞 TOKYO Web (tokyo-np.co.jp)

## ＜新型コロナ＞ 病床ひっ迫、入院待機者の臨時施設 を発足へ 酸素投与など実施 神奈川県

2021年1月19日 08時15分 ＜新型コロナ＞ 病床ひっ迫、入院待機者の臨時施設を発足へ 酸素投与など実施 神奈川県：東京新聞 TOKYO Web (tokyo-np.co.jp)

## ＜新型コロナ＞ 病床数の見通し甘かった神奈川県 …1939床のはずが現状1078床 受け入れ限界

2021年1月21日 06時00分 ＜新型コロナ＞ 病床数の見通し甘かった神奈川県 …1939床のはずが現状1078床 受け入れ限界：東京新聞 TOKYO Web (tokyo-np.co.jp)

神奈川県に関する直近の報道をみると、まさに「医療崩壊」です。1月8日に日本モデルとし自慢してきた「積極的疫学調査」の縮小、1月15日にスエーデン方式に類した対応の採用、1月19日に「孫が祖父の為に酸素ボンベを求めて街中を探す」イタリアでの悲しいエピソードを想起させるような施策、そして「本音と建て前」の病床数……。神奈川県の人口は920万人、愛知県は755万人です。第50報では愛知県の現況を神奈川県と比較して検討してみました。(2021/1/20の時点) 神奈川県を「他山の石」に…。

# 第71報 再掲

## 第4波の現在地

**命の選択「心が折れそう」コロナ患者急増の兵庫 医療現場から悲鳴** 2021年4月25日 10:45 [命の選択「心が折れそう」コロナ患者急増の兵庫 医療現場から悲鳴 \(msn.com\)](#) 毎日新聞

### 神戸市民病院機構(3市民病院)による往診等の実施

#### 中央市民病院

特に SpO<sub>2</sub>が低い方を**往診**

▶抗炎症薬(ステロイド)の処方や、酸素投与等実施

※呼吸器内科、総合内科の呼吸不全になれたスタッフにより、医師、看護師、薬剤師のチームを組織

#### 西市民病院、西神戸医療センター

入院時に既に重症化していることが多くなっているため、重症化防止を図るために、入院待機者に**電話診療**を行い、適切な時期を逃さずに**抗炎症薬(ステロイド)**を処方

令和3年4月23日神戸市長臨時会見の資料

洒落た神戸市のホームページに神戸市長臨時会見がアップされました。上手い会見資料スライドですが、内容は入院調整中1901人\*(4/26 19時)の中の酸素投与を要する中等症患者に往診で対応すると云う苦肉の策の表明です。\*愛知県の第4波での陽性判明時の中等症以上の頻度は7%です。1901×0.07≒133人の患者さんが神戸市では自宅で酸素吸入しているという事です。3か月前の第3波で病床が破綻した神奈川県と同じ様相です。第71報では第4波の現在地をまとめ、加えて勧奨したいサイト、ユーチューブを最後に紹介いたします。。

### <新型コロナ> 病床ひっ迫、入院待機者の臨時施設を発足へ

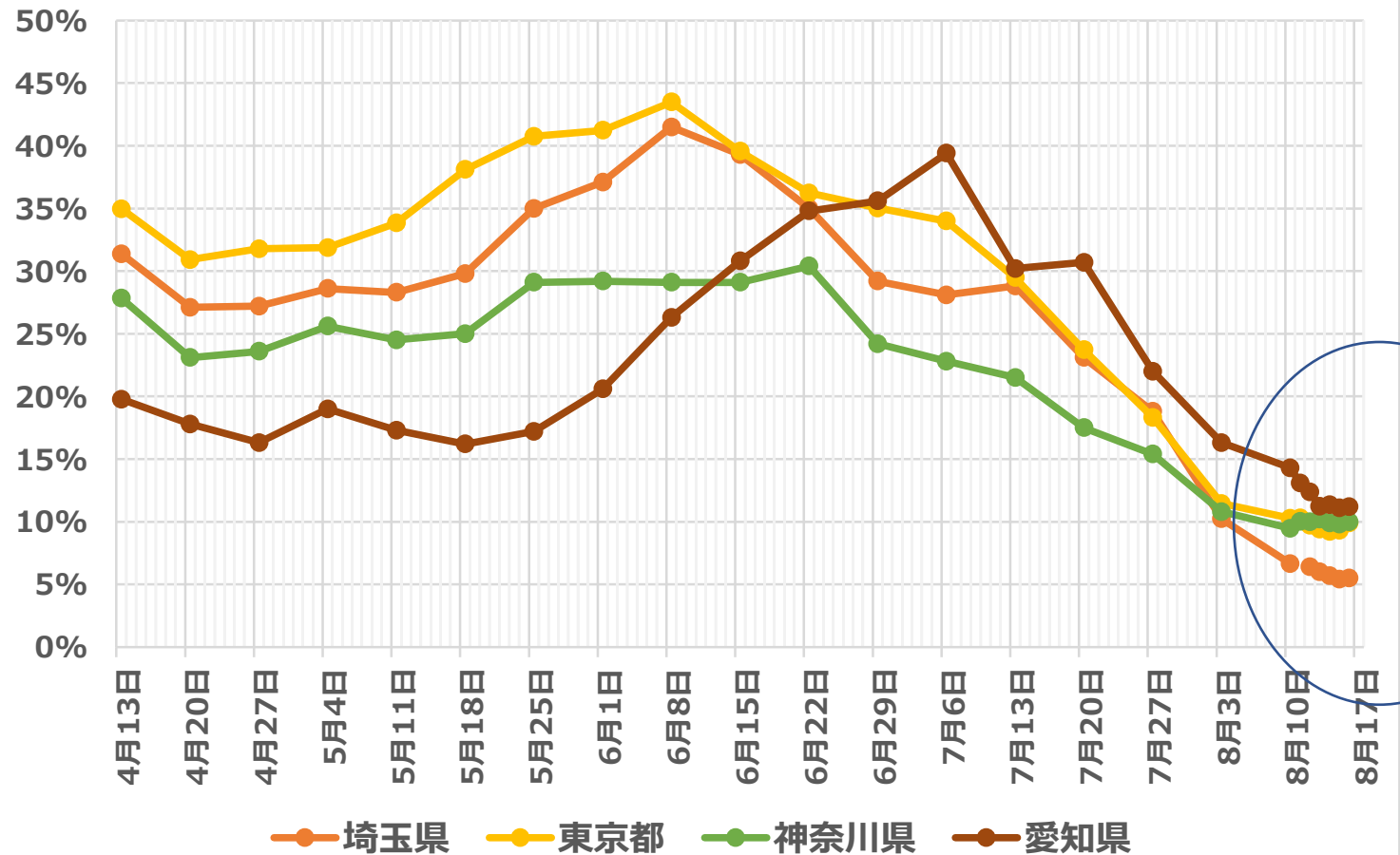
**酸素投与など実施 神奈川県** 2021年1月19日 08時15分 <新型コロナ> 病床ひっ迫、入院待機者の臨時施設を発足へ 酸素投与など実施 神奈川県：東京新聞 TOKYO Web ([tokyo-np.co.jp](http://tokyo-np.co.jp))

第50報(2021/1/22)「神奈川県で一体何が起きているのか?愛知県は?」で紹介

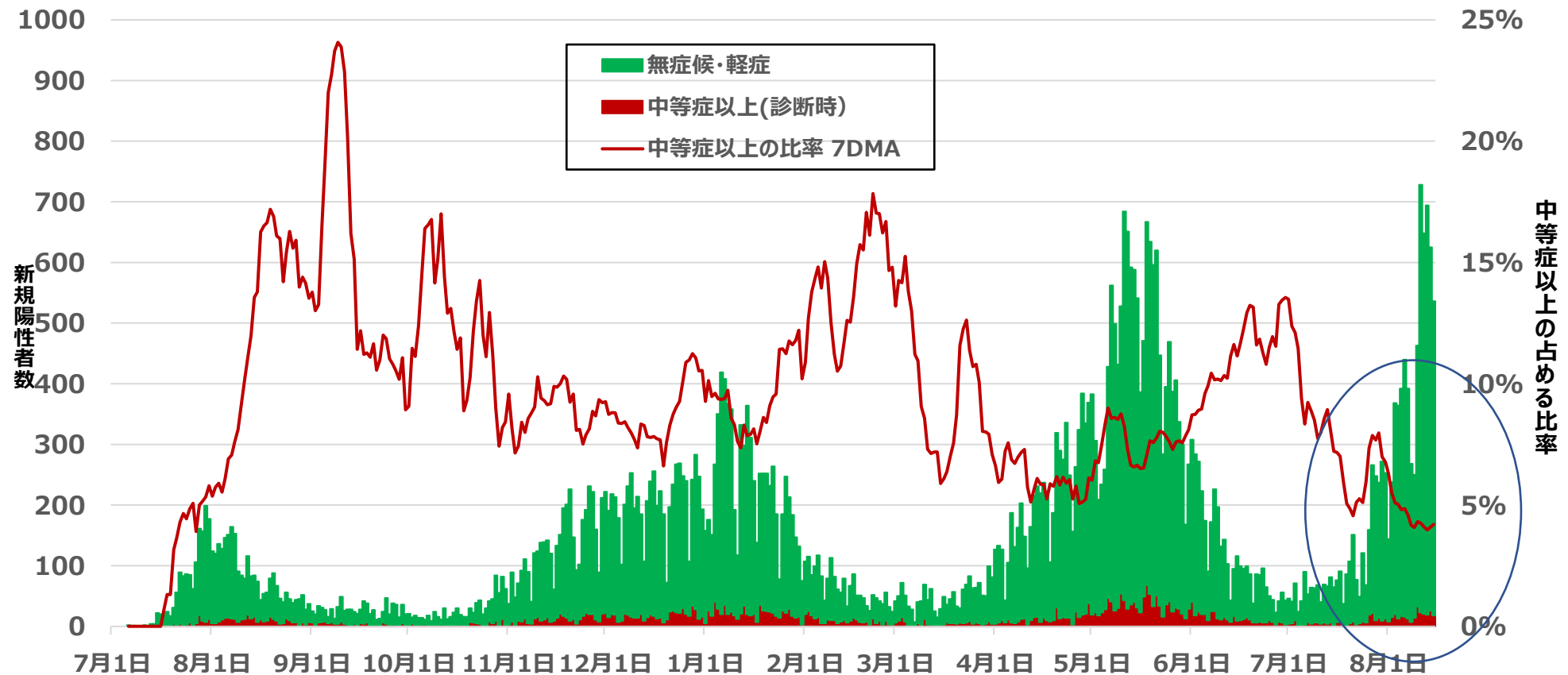
今の政府が発する対応は、今年の1月に第3波で追い詰められた神奈川県、4月に第4波で追い詰められた神戸市の「デジャブ」をみているようです。新しいのは抗体カクテル治療くらいでしょうか!?

概略、新規感染者数(1週間移動平均)の×10倍がその時点の療養者数、入院は療養者の10%を占める中等症以上の感染者、在院患者の10%が重症、で計算すると、ピーク時(予測1,500人)には確保病床1,500床、うち重症病床150床が必要となります。現在の愛知県の確保病床数は1,570床、うち重症病床は170床です。ギリギリ足りているとも言えますが、愛知県民を自宅死させない為に、大村知事には愛知県体育館に500床の酸素ボンベと抗体カクテルを用意した野戦病院を準備すべきと進言します。まだ2週間の時間が残されていますので・・・。習近平は武漢で実行しました。

## 入院率(在院患者数/療養者数)の推移



直近の入院率の推移です。東京都、神奈川県は10%前後で苦闘?しています。埼玉県は47都道府県の中で一位の5~6%です。凄~いトリアージをしているのか??!



愛知県の陽性判明・確定時の中等症以上の推移です。デルタ株の病原性が高いとの報告もあるようですが、愛知県の第5波での陽性判明時点の中等症以上の割合は5%前後です。この辺が埼玉県の入院率5~6%を読み解くヒントになるでしょうか!?

現時点での予測です。1週間の間隔で予測を更新したいと思います。